

## 板橋区版A I P（基盤整備）の現状と課題、方向性について

板橋区では、国が掲げる「地域包括ケアシステム」の構築に向け、板橋区高齢者保健福祉・介護保険事業計画2023に基づき、板橋区版A I Pの深化・推進のための取組を実施しております。

次期、高齢者保健福祉・介護保険事業計画においても、板橋区版A I Pがめざす「年を重ねても安心して住み慣れたまち（地域）に住み続けること」の実現に向けて、地域密着型サービスの基盤整備を進める「基盤整備」の取組を更に推進してまいります。

### 1 「基盤整備」（地域密着型サービスの整備）

要介護認定等を受けた方に対して、自宅で暮らし続けるために必要なサービスや自宅での生活が困難な方のために共同生活の場を提供できるよう、地域密着型サービスの基盤整備を進めています。

以下の地域密着型サービス事業について、整備の検討を進めていきます。

事業名	自己評価	第9期の方向性
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	◎	継続
（介護予防）小規模多機能型居宅介護	○	継続
看護小規模多機能型居宅介護	△	継続
（介護予防）認知症対応型共同生活介護	○	継続
（介護予防）認知症対応型通所介護	△	継続
夜間対応型訪問介護	△	継続
地域密着型通所介護	△	継続
地域密着型特定施設入居者生活介護	△	継続
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	△	継続

#### （1）基盤整備の必要性について

平成31(2019)年1月に改定された「板橋区人口ビジョン（2020年～2045年）」によると、板橋区人口は令和12(2030)年をピークに減少するものの、高齢者人口は年々増加が推計されており、それに伴い、認知症高齢者数、要介護認定率の増加が見込まれます。

また、令和4年度に実施した板橋区介護保険ニーズ調査の住み替え希望の調査設問では、約6割の高齢者が「今のまま、住み続けたい」と在宅での生活を希望しており、特に要介護度が高い方の割合が多くなっています。

また、特別養護老人ホームの待機者は807名（R5.4.1現在の要介護3以上の方）と、入所を希望する人が依然として多いことから、自宅での生活が困難な認知症高齢者の生活の場として、認知症高齢者グループホームの整備が必要となります。

こういった背景から、介護が必要な高齢者が安心して在宅で暮らすことができるよう介護サービスの基盤整備が必要です。

## (2) 現状と課題

基盤整備における現状と課題について、以下のことが挙げられます。

- 各サービスの整備状況は、整備圏域に偏在がある。
- 未配備圏域については、施設を整備する用地の確保が困難なことが課題となっている。
- 介護保険ニーズ調査によると、事業運営上、人材・利用者の確保が困難とする事業所が多くあり、継続的に事業運営ができるよう、サービス提供地域の調整と事業者へ人材面への支援が必要である。
- 地域密着型サービスの認知度が低く、サービス内容の理解を深める普及啓発が必要である。
- 後期高齢者数の増加に伴い介護ニーズが高まる一方、より一層人材不足が深刻化することが見込まれることから、事業者が安定してサービスを提供できる体制づくりへの支援が必要である。

## (3) 第9期計画の整備の方向性について

(2)の現状と課題を踏まえ、第9期介護保険事業計画における整備の方向性については、以下の内容について検討を行っていきます。

### <第9期計画の整備の方向性>

- 要介護度が高い方や医療ニーズがある方の在宅生活を支えるため、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の各サービスについては、未整備圏域での整備を中心としながらも、従来の圏域ごとの整備に固執することなく、隣接圏域の整備状況や、サービス利用者の利用状況等を考慮して整備を行う。
- 特別養護老人ホーム入所待機者の受け入れ先の役割を担ってもらう目的で、認知症高齢者グループホームの整備を引き続き行っていく。
- 安定的に利用者が確保できるよう区民やケアマネジャー等に対し、サービスの特徴や事業所の特色などの情報を積極的に発信し、サービスの更なる普及啓発を図る。
- 区の特性や介護資源など、事業者が事業展開するうえで参考となる情報を積極的に公開する。
- 令和7年、令和22年に向けて、ICTの活用等により、限られた人員でサービスの質を維持・向上するサービス体制を確立し、既存の介護人材・施設の介護資源を有効に活用することと併せて、将来にわたり持続可能なサービス基盤を構築する。

日常生活圏域 サービス種別	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	合 計
	板 橋	熊 野	仲 宿	仲 町	富 士 見	大 谷 口	常 盤 台	清 水	志 村 坂 上	中 台	蓮 根	舟 渡	前 野	桜 川	下 赤 塚	成 増	徳 丸	高 島 平	
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護						1	1		1	1			1				1	1	7
小規模多機能型 居宅介護			1			1	1	1	1		1			1	1	1	1	2	12
看護小規模多機能型 居宅介護												1							1
認知症対応型 共同生活介護			1			2	3		3	2	1	2	2	2	3		4	4	29
認知症対応型 通所介護				1		1	2			4	1	1	1	1		1	1	1	15
夜間対応型 訪問介護														1			1		2
地域密着型 通所介護	3	3	2	3	1	4	10	3	3	3	4	1	4	3	3	3	5	9	67
地域密着型特定施設 入居者生活介護														1					1
介護老人福祉施設 入所者生活介護																			0

◆地域密着型サービスの整備状況（令和5年6月1日現在）